



NPO  
法人 **日本空手松涛連盟**

**第 26 回松涛連盟全国空手道選手権大会**  
**第 26 回全国車椅子空手道選手権大会**

**要項**

大会概要 . . . P. 2  
試合要項 . . . P. 3~P. 7  
申込要領 . . . P. 8

会場 国立代々木競技場第二体育館

日時 令和 7 年 8 月 1 日(金) ~3 日(日)

# 大会概要

## 1. 大会名称

特定非営利活動法人日本空手松涛連盟  
第26回松涛連盟全国空手道選手権大会  
第26回全国車椅子空手道選手権大会

## 2. 日時 令和7年8月1日（金）～3日（日）

8月1日（金）開場 12:00、開始式 12:50、競技開始 13:00  
8月2日（土）開場 08:30、開始式 08:50、競技開始 09:00 開会式 12:00  
8月3日（日）開場 08:30、開始式 08:50、競技開始 09:00

## 3. 会場

国立代々木競技場第二体育館  
東京都渋谷区神南 2-1-1 TEL 03-3468-1171  
※会場への問い合わせはご遠慮ください。問い合わせ等は大会事務局へご連絡ください。

## 4. 主催 特定非営利活動法人日本空手松涛連盟

## 5. 共催 全日本車椅子空手道連盟・公益財団法人かけはし芸術文化振興財団（開会式主催）

## 6. 後援（予定）

内閣府・厚生労働省・スポーツ庁  
公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会  
公益財団法人全日本空手道連盟

## 7. 審判会議（仮） 確定次第申込団体を通じてお知らせします。

8月1日（金）12:00 国立代々木競技場第二体育館会議室

## 8. ゼッケン及びプログラム

ゼッケンは事前に送付  
プログラムは大会会場にて団体ごとに配布

## 9. 大会事務局

NPO 法人日本空手松涛連盟 総本部事務局  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 3-14-3-2F  
TEL 03-5972-1225 [taikai@jks.jp](mailto:taikai@jks.jp)

## 試合要項

### 出場資格

- 本連盟会員であること。令和7年度未登録者は参加資格が無いため、参加申込書を受け付けない。
- 学年・年齢は令和7年4月1日のものを適用する。参加申込の間違いは失格とする。高校生の部は満19歳未満であること。専門学校生は満19歳未満であれば高校生の部に出場できる。
- 本大会では大会への参加申し込みをもって、①公式ホームページや公式 SNS など本連盟の広報媒体への写真・動画掲載の承諾、②以下の三項目について損害賠償の請求をしないことを誓約したものであるとする。誓約書の送付は不要。

ア. 試合中の事故

イ. 大会会場内並びに周辺における事故

ウ. 自宅・大会会場間における事故

## I. 全国空手道選手権大会

### 1. 型

〈個人型〉 各都道府県で選抜された本連盟会員による

少年

年齢区分	予選(赤青方式)		決勝(点数方式) ベスト4
	ベスト8選出まで	ベスト4選出	
幼児(男女混合)	平安初段・平安二段		自由型 ※5
小学校1年生(男女別) 小学校2年生(男女別)	平安初段～平安三段		自由型 ※1
小学校3年生(男女別)	平安二段～鉄騎初段	順路初段	自由型 ※2
小学校4年生(男女別)	平安二段～鉄騎初段	順路初段～順路二段	自由型 ※2
小学校5年生(男女別) 小学校6年生(男女別) 中学校1年生(男女別) 中学校2年生(男女別) 中学校3年生(男女別) 高校生(男女別)	平安二段～鉄騎初段	順路初段～順路三段	自由型 ※2

一般 ※参加申し込み人数により種目の統廃合を行う。令和7年4月1日の年齢

年齢区分	予選(赤青方式)			決勝(点数方式) ベスト4
	ベスト16 選出まで	ベスト8 選出	ベスト4選出	
一般 男女別	平安二段 ～ 鉄騎初段	順路型	選定型	自由型 ※3

年齢区分	予選(赤青方式)	決勝(点数方式) ベスト4
一般二部(40～44歳)男女別 一般三部(45～49歳)男女別 一般四部(50～54歳)男女別 一般五部(55～59歳)男女別 一般六部(60～64歳) 一般七部(65～69歳) 一般八部(70～74歳) 一般九部(75～79歳) 一般十部(80歳以上)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
古典型一部(18～49才) 古典型二部(50才以上)	鶴翼初段	自由型 ※4

※1：平安初段～五段・鉄騎初段～三段・拔塞大・拔塞小・観空大・観空小・燕飛・慈恩  
慈韻・珍手・雲手・明鏡・王冠・十手・岩鶴・半月・壮鎮・二十四歩・五十四歩大  
五十四歩小・順路初段～五段

※2：鉄騎二段・鉄騎三段・拔塞大・拔塞小・観空大・観空小・燕飛・慈恩・慈韻・珍手  
雲手・明鏡・王冠・十手・岩鶴・半月・壮鎮・二十四歩・五十四歩大・五十四歩小

※3：鉄騎二段・鉄騎三段・拔塞小・観空小・慈韻・珍手・雲手・明鏡・王冠・十手・岩鶴  
半月・壮鎮・二十四歩・五十四歩大・五十四歩小

※4：浪手・火手・水手・鶴翼二段・鶴翼三段・常行一勢・常行二勢・常行三勢  
常行四勢・常行五勢・旋掌・脚戦・八門・乱脚・騎馬拳・明鏡二段

※5：平安初段～五段・鉄騎初段・拔塞大・観空大・燕飛・慈恩

注 少年の部(小学校3年生～高校生)において予選が1回戦しかない場合は平安二段～鉄騎初段で予選を行う。

一般の部において予選が2回戦までの場合は1回戦平安二段～鉄騎初段、2回戦順路型とし、予選が1回戦しかない場合は平安二段～鉄騎初段で予選を行う。

〈団体型〉 各都道府県本部・支部道場・学校・団体を単位に構成され、1チーム3名で編成し、補欠2名を登録する事が出来る。一つの型を同時に行い、点数方式で順位を決する。  
予選と決勝は異なる型を演武しなくてはならない。ただし、予選において同点決勝の際に演武した型は決勝戦で使えるものとする。

年齢区分	予選・決勝(点数方式)
小学校低学年(1・2年)男女混成可 小学校中学年(3・4年)男女混成可 小学校高学年(5・6年)男女混成可 中学生 男女混成可 高校生 男女混成可 親子型	自由型 ※1

## 2. 組手

＜個人組手＞ 各都道府県で選抜された本連盟会員による

自由組手・自由一本組手（一般六部及び七部）

少年（赤青のシン・インステップガード装着時は反対色使用不可。白は赤・青サイド両方で使用可）

年齢区分	準々決勝まで	準決勝・決勝	防具
幼児 男女混合			<b>必須:</b> A) 拳サポーター(赤青) <b>リバーシブル不可</b> B) 胴あて C) シンガード及びインステップガード(赤青、白) D) マウスピース(小学3年生以上) E) ファウルカップ(男子小学3年生以上)  <b>任意:</b> イ) マウスピース(小学2年以下) ロ) ファウルカップ(男子小学2年以下)
小学校1年生 男女別			
小学校2年生 男女別			
小学校3年生 男女別			
小学校4年生 男女別	1分30秒	2分	
小学校5年生 男女別	6ポイント先取り	6ポイント先取り	
小学校6年生 男女別	有効・技有り・一本	有効・技あり・一本	
中学校1年生 男女別			
中学校2年生 男女別			
中学校3年生 男女別			
高校生 男女別			

- 主審・副審・監査の役割、ポイントの採用は全空連の現行ルールを適用する。  
(例 主審はペナルティを宣告するときに副審の同意を必要としない)
- 勝敗は以下の順序で決する
  - ① 本戦終了時ポイントが多いもの
  - ② ポイント数が同数の場合「先取」を保有しているもの
  - ③ ポイントが同数かつ先取を保有しているものがない場合  
(ア) 一本の数が多いもの  
(イ) 技ありの数が多いもの
  - ④ 副審4人による判定
  - ⑤ 主審による判定

一般 ※参加申し込み人数により種目の統廃合を行う。令和7年4月1日の年齢

年齢区分	準決勝まで	決勝	防具
一般 男女別	2分 二本先取り (技有り・一本)	3分 二本先取り (技有り・一本)	<b>必須:</b> A) 拳サポーター(赤青) B) 胴あて(女子) C) シンガード及びインステップガード(赤青) D) マウスピース E) ファウルカップ(男子)
一般二部(40～44歳)男女別	2分 一本勝負 (技有り・一本)		
一般三部(45～49歳)男女別			
一般四部(50～54歳)男女別			
一般五部(55～59歳)男女別			
一般六部(60～64歳) 自由組手の部 男女別	2分 一本勝負 (技有り・一本)		
一般七部(65歳以上) 自由組手の部 男女別			
一般六部(60～64歳) 自由一本組手の部 男女別	自由一本組手 ①赤の上段手技、②青の上段手技、 ③赤の中段手技、④青の中段手技、 ⑥ 赤の蹴り技、⑥ 青の蹴り技 の順に攻撃		<b>必須:</b> A) 拳サポーター(赤青) B) 胴あて(女子) C) マウスピース
一般七部(65歳以上)			
自由一本組手の部 男女別			

	(自由一本組手続き) 攻撃技、受け技、返し技はすべて自由であるが、出合いは禁止する 攻撃前に技の名称(「上段」等)は言わない	任意: イ) シンガード及びインステップガード(赤青) ロ) ファウルカップ(男子)
--	--	--

- 本戦終了時ポイントの多い方を勝者とし、ポイントの有無に関わらず判定を行わない。ポイント数が同数の場合先取り一本の延長戦を行う。延長戦において両者ポイントがない場合は主審を含めた審判員5人の判定にて勝敗を決する。

<団体組手> 各都道府県本部・支部道場・学校・団体を単位に構成され、1チーム3名で編成し、補欠2名を登録する事が出来る。防具は個人戦に準ずる

小学校低学年(1・2年)男女混成可 小学校中学年(3・4年)男女混成可 小学校高学年(5・6年)男女混成可 中学生 男女別 高校生 男女別	1分30秒 3ポイント先取り 有効・技あり・一本
---	--------------------------------

<都道府県対抗団体組手> 都道府県本部を単位に構成する。試合は1分30秒3ポイント先取りとする。

先鋒	小学校1～3年生男女混合	防具は個人戦に準ずる ただし大将戦は以下の通りとする ・拳サポーター(赤青) ・胴あて(女子) ・シンガード及びインステップガード(赤青) ・マウスピース ・ファウルカップ(男子)
次鋒	小学校4～6年生男女混合	
中堅	中学生男子	
副将	中学生女子	
大将	〈奇数回戦〉一般高校生混合男子	
	〈偶数回戦〉一般高校生混合女子	

都道府県対抗団体組手においては一般も少年と同じルールを適用する

勝敗数、ポイント数が同数の場合代表戦を行う。代表は本戦大将戦において試合をしていない選手(奇数回戦の場合は高校一般混合女子、偶数回戦の場合は高校一般混合男子)とする。

## II. 全国車椅子空手道選手権大会

### 1. 型

①個人型 男女混合で行い、障がい者の部と健常者の部を設ける。

参加人数により赤青方式の予選(初輪)を行う。決勝戦で初輪を演武してもよい。

②団体型 3名で編成 男女混成可

型は次の中から一つ選択する 初輪・二輪・三輪・四輪・五輪・初輪大・二輪大

### 2. 組手

個人組手

種目: 障がい者男子の部、障がい者女子の部、健常者男子の部、健常者女子の部を設ける。

ただし、参加人数により変更になる場合もある。

防具: 拳サポーター・メンホー・靴

車椅子は各自で用意したものを使用する

試合: 自由組手 2分 ポイントは有効のみ 3ポイント先取り

## 注意事項

- ① 監督・コーチは空手衣上下および大会準備委員会の作成した **ID カード** を着用する（ジャージ・Tシャツ不可）。指定の **ID カード** が無い場合はアリーナ内に入ることが出来ない。監督氏名及び会員番号は監督・コーチ申込書に記入する。監督による抗議は規約に関してのみ可能とし、技術について抗議することはできない。監督は高校生以上の会員にかぎる。
- ② アリーナ（競技エリア）以外では靴を着用すること。裸足での移動は厳禁とする。
- ③ 型、組手ともに1所属団体より出場のこと。二重出場はできない。
- ④ 防具は各自で用意する。胴あては道衣の中に着用する。小学校3年生以上の全ての選手はマウスピースを必須とし、無い選手は失格とする。小学生用リバーシブル拳サポーターは使用できない。
- ⑤ 観客も含めたすべての参加者に対しマスクの着用を任意とする。ただし、希望する選手が競技時に着用する場合は本連盟指定のマスクを着用するものとする。
- ⑥ 試合進行中、選手の不在は棄権とみなす。
- ⑦ 試合中の怪我については応急手当のみ行う。出場選手には主催者がスポーツ傷害保険をかける。
- ⑧ 空手衣に他流派、他団体のマークを付けてはいけない。
- ⑨ 一般六部（60～64歳）、一般七部（65歳以上）は自由組手の部、自由一本組手の部兩種目に出場することができる。
- ⑩ 一般二部（40～44歳）以上は申し込み人数により種別の統廃合をする場合がある。

## 判定について

型、組手とも本連盟規約に基づく。

- ① 〈型〉型試合の赤青方式における判定では主審を含めた5人の審判員が同時に旗を上げる。再試合は行わない。
- ② 〈型〉型試合の点数方式では5名の審判による得点のうち、最高点及び最低点を除き残る3名の合計点を得点とする。同点の場合は以下の順序で決する。
  - (ア) 最高点及び最低点を除いた3名の得点の中で最も低い点数を比較する
  - (イ) 最高点及び最低点を除いた3名の得点の中で最も高い点数を比較する
  - (ウ) 削除した最低点を比較する
  - (エ) 削除した最高点を比較する
  - (オ) 再試合（同じ型でもよい）
- ③ 〈組手〉少年（幼児～高校生）自由組手の試合において勝敗は以下の順序で決する。①本戦終了時ポイントが多いもの、②ポイント数が同数の場合「先取」を保有しているもの、③ポイントが同数かつ先取を保有しているものがない場合は③（ア）一本の数が多いいもの、③（イ）技ありの数が多いいもの、④副審4人による判定、⑤主審による判定
- ④ 〈組手〉一般（二部以上を含む）自由組手の試合においては本戦終了時ポイントの多い方を勝者とし、ポイントの有無に関わらず判定を行わない。ポイント数が同数の場合先取り一本の延長戦を行う。延長戦において両者ポイントがない場合は主審を含めた審判員5人の判定にて勝敗を決する。
- ⑤ 〈組手〉自由一本組手の試合における判定では主審を含めた5人の審判員が同時に旗を上げる。再試合は行わない。

## 申込要領

### 1. 大会参加費

第26回松涛連盟全国空手道選手権大会（型・組手各々1種目と数えます）

少年個人戦	1種目	3,000円（1人）
一般個人戦	1種目	5,000円（1人）
少年団体戦	1種目	9,000円（1チーム）
親子型		5,000円（1チーム）
都道府県対抗団体戦		5,000円（1チーム）

第26回全国車椅子空手道選手権大会

個人戦	1種目	3,000円（1人）
団体戦		5,000円（1チーム）

### 2. 出場申込ファイル・参加費送り先

- A. 申込ファイルは支部・団体ごとに作成し、ファイル名に組織コード及び支部名（または団体名）を付けて保存・送信して下さい。
- B. 審判の申し込みは都道府県本部の承認を受けて下さい。
- C. 申込ファイル（送金内訳書を含む）はEメール [taikai@jks.jp](mailto:taikai@jks.jp) に添付して送信して下さい。
- D. 大会参加費の送金は6月1日（日）までに以下の口座に送金してください。

三菱UFJ銀行  
恵比寿支店(店番 136)普通 1249771  
トクテイヒエイリカツドウホウジン ニホンカラテショウトウレンメイ

### 3. 締め切り **令和7年6月1日（日）** 必着

締切日以降の申し込みは受け付けませんので、締切日を必ずお守り下さい。  
また、申し込み事項の修正は別途手数料を請求させていただきます。

### 4. 審判員申込（一団体より最低1名以上有資格者の派遣をお願い致します）

審判員は都道府県本部長の許可を得てから、申込ファイルに記入して下さい。審判員の服装は、紺色のブレザー、白い半袖シャツ、[公式ネクタイ](#)、公式エンブレム、無地の濃いグレーのズボン、シューズ（黒色・ゴム底・ひもなし）です。ネクタイピンは装着しないで下さい。  
[公式ネクタイのモデルチェンジを行いました。販売サイトよりお求めください。](#) 公式エンブレムは株式会社ヒロタでお求めください。

《大会事務局》

NPO 法人日本空手松涛連盟総本部事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 3-14-3-2F TEL03-5972-1225

[taikai@jks.jp](mailto:taikai@jks.jp)